

# BRM511 たまがわ 400km 石廊崎 事前認定レポート

2019年4月30日  
AJたまがわ 伊地知

4月27日（土）6時スタートで事前認定に行ってきました。天気予報からある程度の雨は覚悟していたものの、雨と寒さで疲弊しました。同週末は各地でブルベが開催されていましたが、どこも厳しい天候だったようです。ウェアも一応記しておきますが、ほとんど参考にならないのではないかと思います。

今回の石廊崎400はこれまでと少しコースが変更になっていますが、石廊崎に行って帰ってくるという大枠は変わらないので、過去の開催のブログの記事も参考になります。検索すればたくさん出てくると思います。5月の朝スタートという点では2016年5月の石廊崎400が参考になるでしょう。

## ウェアなど

- ・ 上はSoigneurのウールジャージとジオラインのインナー。
- ・ 下はdhbのショーツにdhbのレインディフェンスのレッグウォーマー。
- ・ ウィンドブレーカーとレインウェアを兼ねたdhbのジャケット。
- ・ グローブは指切りとフルフィンガーの両方を持参。テムレスも。

雨と寒さが想定以上に厳しく、PC3で腹巻代わりのタオル3枚、PC4で軍手、PC5でアンダーシャツを追加して帰ってきました。Garminでは復路の小田原で2度まで冷え込んだようです。かなりイレギュラーな条件だったと思うので、まったく参考にならないと思います。当日の天気予報を見て各自判断してください。

## 通過時刻（カッコ内はマージン）

Start 06:00  
PC1 08:23 (0h43m)  
PC2 11:51 (0h37m)  
PC3 15:14 (0h54m)  
PC4 19:23 (1h13m)  
PC5 00:24 (1h16m)  
PC6 05:11 (1h25m)  
Goal 07:50 (1h10m)  
25h50m

雨と寒さから逃げ込むようにPC以外のコンビニでも休憩を入れていたので、全然マージンが増えませんでした。

## コースについて

変更点を中心にレポートします。

### Start - PC1



兵庫島公園を出て、横浜方面へ向かうたまがわでは定番のルートです。国道1号に出るまでは信号での停車も多く、なかなかペースが上がりません。

「青木通」、「八幡橋」は初めてだとなかなか難しい交差点です。事前にGoogleマップのストリートビューなどで確認しておくことをお勧めします。



2016年開催からPC1が変更になっています。PC1は金沢八景駅を過ぎてしばらく行ったところの右側にあるセブンイレブン横浜六浦1丁目店です。向かいには出光のガソリンスタンドがあります。

### PC1 - PC2



PC1を出発すると、京急六浦駅前を通過して逗子の方へ抜けます。

左の写真はPC1の次のキューの交差点です。注意書きがある「クリーニングみふね」です。ちょっと見えにくいかもしれません。

また、六浦駅の前後は歩行者が多く、急な横断に要注意です。道も狭いので徐行をお願いします。



「六浦バイパス南側」を左折して次に出てくるトンネルは、トンネル内にチャッターバーがあります。くれぐれもご注意を。

鎌倉までは踏切が多いです。焦らずに行きましょう。トンネルも複数あるので、PC1を出る時点で尾灯は点灯にしておくといいでしょう。

### PC2 - PC3

定番のルートです。往路では、熱海市街を過ぎるとトンネルの危険回避のために迂回する場所が4箇所あります。うっかりしていると見落としてトンネルに入ってしまうので、事前によく確認しておいてください。

また、伊豆半島を通して言えることですが、国道135号は路肩が狭いところが多いです。交通量が多いので、車が追い越しに苦労しているような場面もあります。このあたりまで来ると集団はばらけている頃だとは思いますが、後続の車にも気を配ってください。

### PC3 - 通過チェック - PC4

伊豆高原から先の石廊崎の通過チェックまでは前回と同じルートですが、今回は単純往復ではなく、ぐるっと回ってPC4に向かいます。



伊豆高原を過ぎた頃から雨が本降りになり、霰も降ってくる始末。



石廊崎の通過チェックは、以下の写真のように観光案内地図の前でバイクを入れて撮影してください。少々ぶれていても判別できれば十分です。ゴール受付で提示してください。SNSの画面でもかまいません。



到着が遅くなって暗くなってしまった場合、上手く照らして撮影してください。



石廊崎漁港へはトンネルの直前を左折して入ってきますが、折り返した後はこのトンネルまで戻らずに左折します。

左の写真のところを左折して、トンネルの先で元の道に合流します。DyDoの自販機のある交差点です。

この先は少し登りますが、あいあい岬からの眺めはなかなかのものです。ただ、このルートは街灯がほとんどありませんし、照明のないトンネルも通ります。真っ暗です。十分に明るいライトを用意しておいてください。

PC4は2016年開催から変更になっています。ファミリーマート南伊豆下賀茂店です。

## PC4 - PC5

「日野」の交差点で往路で来た道に合流し、PC3の伊豆高原のローソンまではひたすら同じ道を戻ります。国道135号は町と町の間は照明がほとんどなく、車が通らないと非常に暗いです。

復路はPC3のローソンのところから、さらに登ります。



2016年開催からの変更点は「殿山」交差点の左折です。今年も直進してバイパスへ向かうのではなく、左折して伊東市街へ下りるルートになっています。

## PC5 - PC6

熱海から横浜へ戻ってくるルートはたまがわの定番のルートです。小田原の「三の丸交番前」～「国際通り」は往路と異なるので確認しておいてください。



復路の国道134号の平塚あたりです。松の消毒が行われるようです。たしか2016年の開催の際もやっていた記憶があります。特に問題にはならないと思いますが念のため。

また、「腰越橋」～「鎌倉女子大前」も2016年の開催から変更になっています。



## PC6 - Goal



眠気が出てくる時間帯です。横浜市内、国道1号と交通量の多いところを通りますので、十分注意して帰ってきてください。

## 最後に

伊豆半島はアップダウンが続きますので、最高地点が250m程度の割りには獲得標高はそこそこ多いです。自分の脚とマージンと相談しながら完走目指してがんばってください。コンビニは定期的に見かけるので、補給に困るということはないと思います。

当日は癒しふれあい館でお待ちしています。天候に恵まれることを切にお祈りしています（笑）

以上